

令和7年（2025年）1月28日発行

八幡市議会だより

No. 245

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス
<https://www.city.yawata.kyoto.jp>

発行：八幡市議会
編集：広報編集会議



CONTENTS

令和6年第4回定例会の概要	2～3ページ
一般質問	4～12ページ
委員会審査報告	13～14ページ
その他	15ページ
議案・議決結果一覧表	16ページ

令和6年 第4回定例会

令和6年度一般会計補正予算案など 15議案を可決・同意

令和6年第4回定例会は、12月4日から12月23日までの20日間の会期で開きました。

今定例会には、市長から条例案6件、令和6年度一般・水道事業・下水道事業の各会計補正予算案5件、その他4件、合計15件の議案が提出されました。また、市民から請願1件、陳情・要望6件が提出されました。

審議の結果、市長提出議案はすべて原案を可決・同意、市民提出の請願1件は不採択、陳情・要望6件（陳情・要望第14号 臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情、第15号 政務活動費削減に関する陳情、第16号 『こども議会』開催の陳情、第17号 「いじめからこどもを守る」陳情、第18号 現行の保険証系統を国に求める陳情書、第19号 訪問介護費の引下げ撤回・介護報酬引上げ再改定を国に求める陳情書、第20号 福祉職員の処遇改善施策の実施を求める陳情書、第21号 保育士配置基準の引上げと保育士の処遇改善を求める意見書の提出を求める陳情書）は審議未了となりました。

また、今定例会では16人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

主な議決内容

議案第59号・第65号（第68号） 令和6年度の各補正予算案を可決

令和6年度の一般会計を合計6億2481万3千円増額し318億8901万3千円に、国民健康保険特別会計を88万円増額し75億3658万円に、水道事業会計の収益的支出を759万8千円増額し16億9274万1千円、資本的支出を92万円増額し7億1454万7千円、下水道事業会計の収益的支出を660万円減額し16億3326万1千円、資本的支出を252万8千円減額し6億9500万8千円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

●バス交通対策費（20万円）

民間事業者のバス路線廃止の決定を受け、廃止となる路線の代替交通を運行するための経費です。

●児童館運営費（1700万円）

南ヶ丘児童センター体育室屋根材一部剥落に伴い、防護ネットの設置等により剥落防止対策を講じるための経費です。

●一般商工振興費（100万円）

背割堤さくらまつりにおいて、さくらマルシェ内に八幡市ブースを設け、ヤワタカラ認定品のPR等を行う業務を委託する経費です。

●観光振興費（64万円）

観光パンフレット「観幸のまち八幡市」を一部改訂するとともに、万博開催に伴い配布機会が増えることから、増刷するための経費です。

●野神線道路整備事業費（1500万円）

地元調整により、工事の時間帯を夜間に変更するための経費です。

●低所得世帯物価高騰対策支援給付金給付事業費（3億2300万円）

物価高騰による負担増に直面する住民税非課税世帯に対する支援を行うため、1世帯当たり3万円、子ども一人につき2万円の給付金を支給する経費です。

議案第57号 八幡市立教育集会所条例の一部を改正する条例案

八幡市立都教育集会所の廃止に伴い、都教育集会所を教育集会所から削除しようとするものであり、原案を可決しました。

議案第58号 八幡市地区計画区域建築制限条例の一部を改正する条例案

綴喜都市計画内里・上奈良地区地区計画及び綴喜都市計画戸津地区地区計画が変更されるため、その変更内容に合わせて建築物の制限内容を整備しようとするものであり、原案を可決しました。

議案第60号 京都市道路線の変更に係る承諾について

京都市道路線を本市の区域にかけて認定道路と位置付けることを承諾しようとするものであり、原案を可決しました。

議案第62号 八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

議長、副議長及び議員に支給する期末手当の支給率を0・05月分引き上げ、現行の年3・4月分を年3・45月分に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第63号 八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

市長、副市長及び教育長に支給する期末手当の支給率を0・05月分引き上げ、現行の年3・4月分を年3・45月分に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第64号 八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

職員の給料月額を平均4・1%引き上げ、期末手当及び勤勉手当の支給率を再任用職員以外の職員は各0・05月分引き上げ、現行の年4・5月分を年4・6月分に、再任用職員は各0・025月分引き上げ、現行の年2・35月分を年2・4月分に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第69号 教育委員会委員の任命について

教育委員会委員1名の任期満了（令和6年12月31日）に伴い、引き続き狩野 理恵子（かのう りえこ）氏を任命することに同意しました。委員の任期は4年。

議案第70号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員1名の任期満了（令和6年12月26日）に伴い、後任として石黒 大地（いしぐろ だいち）氏を選任することに同意しました。委員の任期は3年。

議案第71号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員1名の任期満了（令和7年2月15日）に伴い、後任として引き続き、百合口 賢次（ゆりぐち けんじ）氏を選任することに同意しました。委員の任期は3年。

選挙管理委員会委員及び同補充員4名を選出

任期満了に伴う後任の選挙を行い、選挙管理委員会委員に尾崎 恵子（おざき けいこ）氏、松田 一男（まつだ かずお）氏、黒田 育孝（くろだ やすたか）氏、鹿野 貞治（かの さだはる）氏を選出。また、同補充員に①家村 豊（いえむら ゆたか）氏、②眞柄 以久代（まがら いくよ）氏、③西村 多佳子（にしむら たかこ）氏、④天野 淳子（あまの じゅんこ）氏を選出しました。任期は令和6年12月26日から4年間。（補充員に付した番号は補充の順序）

請願第4号 子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

請願者 八幡市子どもと教育・文化を守る会

代表 中村秀雄 他2142名

紹介議員 中村正公

請願項目

1. 小児夜間救急を拡充してください。
2. 学校給食費を無償化し、内容的にもより豊かで安全な給食を推進してください。
3. 義務教育費の無償化に向け教材費、修学旅行費等の保護者負担を軽減してください。
4. 一人ひとりに行き届いた教育を保障するために教職員の配置を拡充してください。

審議結果 不採択

本会議での討論

請願第4号の討論

●中村正公議員が賛成討論

小児夜間救急の拡充、学校給食費の無償化とより豊かで安全な給食の推進、教材費・修学旅行費等の保護者負担の軽減、教員配置の拡充の4項目からなる請願は「八幡市子ども条例」の理念の具現化そのものであり、賛成いたします。



一般質問項目一覧

大野 裕 美 議員 (併用方式)	・八幡っ子たちのシビックプライドの醸成について ・地域防災力の向上について ・赤ちゃんのいるご家庭への支援について
中村 法子 議員 (一問一答方式)	・健康保険証について ・公共施設の適正管理について ・子育て支援について
太田 克彦 議員 (一問一答方式)	・子育て支援について ・交通安全対策について ・公共施設の整備について ・環境行政について ・高齢者支援について
田邊 晴 美 議員 (併用方式)	・子宮頸がん撲滅への取組について ・児童に対する放課後の学習支援について ・GIGAスクール端末の更新について
山本 邦 夫 議員 (一問一答方式)	・八幡市の財政状況について ・上下水道事業について ・学校教育について
南 本 晃 議員 (併用方式)	・人材育成について ・農業振興について ・放課後児童健全育成施設について ・学校施設の維持管理について
叶 善之 議員 (併用方式)	・トイレカーについて ・地域コミュニティについて ・産前・産後ヘルパー派遣事業について
澤村 純子 議員 (一問一答方式)	・「闇バイト」対策について ・防災対策について ・公共交通の充実について
中村 正 公 議員 (一問一答方式)	・北陸新幹線延伸問題について ・環境政策について ・文化財保護の在り方について
岡本 美 徳 議員 (併用方式)	・八幡市における農業振興・食料自給率について ・八幡市における予防接種について
巖 博 議員 (併用方式)	・訪問介護事業所について ・放置車両の対策について ・公営住宅周辺での不法投棄や不法駐車について
横須賀 生也 議員 (一問一答方式)	・空き家等の対策について ・八幡市水道ビジョンについて
寺田 圭 佑 議員 (併用方式)	・人口減少対策について ・人口減少による弊害について
奥村 順一 議員 (併用方式)	・営農環境について ・営農施策について
小川 直 人 議員 (併用方式)	・PTA会費の徴収方法と職務専念義務について ・無痛分娩の費用助成について ・市内公立中学校の制服の標準服化について
山口 克 浩 議員 (一括方式)	・郵便料金の値上げについて ・認知症について

一般質問

市政を問う

令和6年第4回定例会では、12月6日・9日・11日・12日の4日間にわたって16人の議員が一般質問を行いました。質問項目は、左記に掲載しています。なお、5頁〜12頁に質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

会議録の閲覧を!

QRコードはこちら



会議録検索システム



議会映像配信

会議録・映像配信をご覧ください

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。詳しくは、閲覧コーナー(市役所2階)や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。第4回定例会の会議録は3月上旬から閲覧できます。また、ホームページでは会議録の検索や過去の議会の映像配信もご覧いただけます。



全国保険医団体連合会ホームページより

ミニミュンヘン・女性消防団・子育て支援について



共生クラブ
大野 裕美 議員

Q 子ども達が自ら考え、意見を表明し、主体となって動く取組に、全ての八幡っ子達が公平に参加できることが、八幡っ子達のシビックプライドの醸成に繋がると考える。令和6年10月に開催された「京都版ミニミュンヘンin八幡」はそれにふさわしい取組であったと考えるが、視察された川田市長の感想は。

A 川田市長 子ども達の発想や意見を最大限尊重する運営により、子ども達の主体性が発揮され、個性が輝いていたように見受けられました。子ども達にとって大変貴重な経験になったと考えています。

A 消防長 従来は女性の入団希望者には、女性防火推進隊への入隊を勧めていましたが、今年度から女性消防団員を募集します。

ため、短期入所型の利用料金を下げ、利用日数を増やしては。②リトルベビーの母親等、搾乳が必要なお母さん方の不安を取り除くために、公共施設の授乳室に搾乳可能表示をして、民間施設にも周知しては。③市内保育施設でおむつの無償化を実施しては。



紙の保険証の廃止撤回／学校給食費の無償化について



日本共産党
八幡市議会議員団
中村 法子 議員

Q マイナ保険証の利用が困難なのに、何らかの事情でマイナ保険証に登録すると、資格確認書の発行は申請の手続きが必要で、国や自治体、保険者が責任を持ってマイナンバーカードを持つ人も含め、加入者全員に資格確認書を交付していただけないか。

A 健康福祉部長 資格確認書の交付基準は、国により定められています。市は、その基準に沿って交付を行います。

A 健康福祉部長 資格確認書など様々な対策も講じられているため、医療サービスを受ける機会が損なわれるものではないと考えています。

Q 本来、給食費の無償化は法の下、国が責任を負う政策です。国、府に対し実施に向けて、どのように強く働きかけますか。

保育無償化、交通安全、市民 体育館トイレ改修について



公明党議員団
太田 克彦 議員

Q 保育の無償化について、

公明党は0歳～2歳児の無償化について、所得制限などの要件緩和を目指し取り組んでいます。本市のお考えを伺う。

A **こども未来部長** 保育料の完全無償化は、少子化対策の一つとして重要と認識しています。完全無償化は、国が責任を持って全国一律に実施していただくべきと考え、国

に要望しているところです。

Q 自転車用ヘルメットの着用率向上を目指し、頭部・命を守る為にも、自転車用ヘルメット購入費助成制度を創設できないでしょうか。

A **建設産業部長** 既に実施されている他市町の助成制度の事例や効果など情報収集に努めます。

Q 市民体育館のトイレ洋式

化については、高齢者の方も

快適に使用でき、健康づくりに直結すると思います。施設整備についての考えを伺う。

A **建設産業部長** 市民の精神面や身体面に良い影響を与える可能性もあると考え、令和9年度の改修を予定しています。

Q 高齢者支援として終活の取組を伺う。市は私の提言で

死後手続きの支援として「おくやみハンドブック」を作成、手続きの一元化としての「おくやみコーナー」を設置され好評ですが、高齢者本人やご家族等が事前に準備できる相談体制についても、現行の取組に拡充出来ませんか。

A **健康福祉部長** 本市では京都地方法務局と司法書士会が作成した「エンディングノート」の配架に努めています。今後は、終活セミナーや相談会の開催を検討していきます。



子宮頸がん／放課後学習支援 ／GIGAスクール端末



公明党議員団
田邊 晴美 議員

Q 子宮頸がんワクチンの

キャッチアップ接種期間が1年間延長されます。対象者に個別通知を行ってはいかがか。

さらに広報やわた、ホームページやSNS、庁舎内のデジタルサイネージ等でも周知啓発をしていただきたい。

A **健康福祉部長** 国よりスケジュールや周知広報の内容が示されましたら、実施した

いと考えています。

Q 低所得者層世帯への支援事業であるスタディサポート事業に「わが子も通わせたい」との多数の市民のお声に応えるため、事業拡充の見直しをしてはいかがか。

A **こども未来部長** 検討したいと考えています。

Q 1～6年生までの希望者全員が放課後、自分の学校内

で学習できる支援が必要と考えます。来年度に向けどうお考えか。

A **こども未来部長** 人材不足などの課題があり、課題解消に向け検討しています。

Q GIGAスクール端末更新の機会を利用し、環境省が提案する「小型家電リサイクル学習授業支援パッケージ」を活用し、子どもたちに使用

済み端末を活用した、SDGs教育を行ってはいかがか。

A **こども未来部長** 各校へ情報提供したいと考えています。

Q 市民に対しても小型家電リサイクルへの取組を再度、強化すべきと考えますがいかがか。国が認める安全なリサイクル業者である認定マークの周知も行っていただきたい。

A **市民生活部長** アプリのごみ分別辞典やホームページへの掲載に加え、広報誌、出前授業等でも更に啓発します。



小型家電

大臣認定 000000

小型家電認定事業者マーク



水道料金値下げ／ 先生増やし教育条件整備を



日本共産党
八幡市議会議員団
山本 邦夫 議員

Q 昨年度は上下水道基本料金を軽減し、値上げ分をほぼ解消しましたが、今年度は負担軽減策がありません。政府の重点支援地方交付金に、水道料金減免も推奨事業メニューに追加されました。これを活用し上下水道基本料金を軽減すべきではありませんか。

A 川田市長 重点支援地方交付金は、物価高騰の影響を

受けている市民、市内事業者の支援となるよう、事業メニューの中から選びます。上下水道料金の軽減も含め検討し、実施したいと思っています。

Q 府営水道の料金見直しで、建設負担料の値下げ、使用料の値上げとなりますが、今後の市の負担額は現状と比べて変わりますか。市の水道水源の割合で地下水を増やし、

府営水と自己水を5対5にするとう変わりますか。

A 上下水道部長 令和5年度実績で建設負担料金は3億9950万円、使用料金は1億3940万円、府営水道の支払い額は5億3890万円です。府の料金プランを令和5年度実績に置き換えた場合、合計府営水道の支払い額は5億2970万円です。府営水

と自己水の割合を50対50で試算すると府営水道の支払い額は合計4億8140万円となります。

Q 小・中学校で担任が休職するケースでは、どのような対応をしていますか。

A こども未来部長 担任不在の場合、京都府教育委員会に代替教員の配置を要望し、配置までの間、教務主任や教頭、専科教員が担任を代行します。現在1つの学校で教頭が担任として入るケースがあります。

府営水道への市の負担金 (単位：万円)

	建設負担料	使用料金	合計	現状との差額
現状	39950	13940	53890	—
府の新プラン	37040	15930	52970	-920
水源を5対5にした場合	37040	11100	48140	-5750

農業振興、放課後児童健全育成施設などについて



新風会
南本 晃 議員

Q 農業従事者への支援について、農地管理に必要不可欠なトラクター等の大型機器購入に対して市として支援するお考えは。

A 理事 現時点では、個別に支援する考えはありませんが、引き続き、府等の補助制度の導入に努めます。また、全国的には、農業協同組合（JA全農）が共同購入や中

古農機の流通促進、レンタル事業に取り組まれているところであり、その動きにも期待したいと考えています。

Q 放課後児童健全育成施設の長期休業中の昼食提供について、実施を前提に検討されているのか。

A こども未来部長 希望する保護者がオンラインで直接、注文・決済できる形が望まし

いと考えており、市が考えている方法で、前向きに検討したいと考えています。

Q 実施に向けた課題は。

A こども未来部長 期間が限定されることや一定の注文数量が確保できるかという部分で、配達が可能な事業者が手を挙げてくれるか。また、残飯や容器などのゴミの回収などの課題が想定されます。

Q 課題解決の目途が立てば、早期に実施してはどうか。

A こども未来部長 対応可能な事業者があれば、来年度の夏休みに試行的に実施したいと考えています。

Q 学校施設の樹木について、計画的に管理を行う必要があると考えるが、市のお考えは。

A こども未来部長 倒木のリスクに備え、一定規模以上の高木について、外観や密集状況を調査し、計画的な伐採も含め、維持管理していく必要があると考えています。

トイレカー／地域コミュニティ／産前・産後について



活力やわたクラブ
叶 善之議員

Q 10月に完成したトイレカーについて、地域コミュニティ等でのイベントがある際、使用してもらえるか教えてください。

A 危機管理監 トイレカーのイベント出店については、基本的には市内全域が関わる行事において、広く市民に災害時の備えのトイレカーの周知及び啓発を目的として使用

するものです。その他、市の行事等において各部署から要請があった場合は、その都度協議します。

Q 地域コミュニティの施設について、改修の対応において、大規模の基準がどのような規模かは十人十色だと思いますが、そのような要望が地域からあった場合、本市としてどのような対応をしていた

だけるか教えてください。

A 建設産業部長 大規模な改修の依頼がありましたら、利用状況、必要性や構造上の問題、費用対効果などを踏まえ検討していきます。

Q 産前・産後ヘルパーの派遣事業について、現在の本市の産前・産後ヘルパー派遣事業では多胎児出産した家庭についても、1出産した家庭と

同様に、ヘルパー利用時間について50時間が制限とされています。この産前・産後ヘルパー派遣事業がよりよくなるために努めてもらえないでしょうか。本市の見解をお答えください。

A 健康福祉部長 今後、多胎児を出産された産婦の方だけでなく、広く妊産婦の方からのお声をお聞きして、妊産婦の方々が安心して育児できるように事業になるよう努めたいと考えています。



自走式トイレカー

闇バイト対策／防災対策／公共交通の充実について



日本共産党
八幡市議会議員団
澤村 純子議員

Q 八幡市で、闇バイト情報から若者を守るために啓発が必要ではありませんか。

A 総務部長 京都府等のホームページも参考にしながら、市のホームページやSNSにおいて、啓発を行っていきたいと考えています。

Q 水害被害時、男山第二中学校の避難所としての使われ方について、体育館を一般の

避難所として活用するのですか。それとも教室スペースを福祉避難所又は第一次福祉避難所として活用するのですか。

認知症や重度の症状で移動が困難な方などの配慮について想定していますか。

A 危機管理監 避難先については、要配慮者の方々についても、指定避難所である男山第二中学校の体育館に避難

していただくこととなります。体育館は、一般者ゾーン及び福祉スペースを確保し、校舎1階研修室に体調不良者エリアを設ける予定です。福祉避難所へ入所が必要と判断される方は、災害対策本部の調整により、協定先の福祉避難所に順次受け入れていただく想定をしています。

Q 路線バスの減便・廃止への

の対策は考えていますか。公共交通支援のため、国の交付金・補助金で利用できる施策事業などはありませんか。

A 建設産業部長 現在、市全体の公共交通網について検討を進めています。令和6年7月にバス業者より、八幡志水線の廃止が公表、その対策について先行的に検討を進め、応急的対応で本定例会に補正予算、債務負担を上程しました。国の交付金や補助金について、再編内容に応じて活用を検討します。



文化財保護の 在り方について



日本共産党
八幡市議会議員団
中村 正公 議員

Q 文化財の指定等について審議する文化財保護審議会が、平成17年度以降開催されていなかったのはなぜか。

A **こども未来部長** 所有者から市指定文化財に関する申請がなかったからです。

Q 埋蔵文化財は18年間に、76件の試掘確認調査、11件の本発掘調査があるが、審議会に諮る案件は1件もなかった

のか。

A **こども未来部長** 府などと協議を行っており、教育委員会として審議会に諮る案件はないと判断してきました。

Q 市内の郷土史や古文書などを研究している市民団体と、文化財や遺跡などの評価について意見交換はしているか。

A **こども未来部長** 意見を聴取することはありません。

Q 橋本駅前民間マンション計画地での発掘調査では、何が発掘されたのか。

A **こども未来部長** 橋本陣屋跡の関連と推察される石垣の一部が見つっています。

Q 八幡・橋本は、鳥羽・伏見の戦いの決戦地。発掘された石垣は、古文書にない所から出たもの。全面発掘調査が必要でないか。

A **こども未来部長** 開発行為によって破壊されるすべての範囲で全面的な記録保存が必要と判断しています。

Q 橋本陣屋跡と国指定のくずは台場跡との関連で枚方市教育委員会との協議は。

A **こども未来部長** 協議はしていません。

Q 今回の発掘調査内容が、保存活用を決める重要な要素。現場写真の提示はできるか。

A **こども未来部長** 調査結果がまとまった段階で検討します。



橋本陣屋跡発掘調査現場



八幡市における農業振興、 食料自給率向上について



無会派
岡本 美徳 議員

Q 本市での有機農業事業者への支援は。

A **理事** 特別栽培米の助成など安心・安全な農産物生産への支援をしています。有機農業に限定した支援はありません。

Q 日本の食料自給率は38%で輸入に頼っているが、世界情勢などの影響で輸入が滞った場合、市民の食糧確保の困

難が予想される。市の考えは。

A **理事** 日本の食料自給率が低く、安全保障上のリスクも否定できないと認識しています。市としては、まずは地元農産物の生産と消費の拡大を図ることが、重要と考えています。

Q 改定された種苗法は、登録品種の自家増殖は育成者の許諾が必要となるもので、農

家の自立性を損ない、経済的な負担や農業経営を圧迫する要因ともなっている。特に野菜の種の90%以上は海外から輸入されており、物流の停止や国際情勢の変化で種子の確保もできなくなるリスクもある。企業利益を優先させる結果となり、農家や消費者の負担が大きい。自家採種の健康を守り、多様な品種を育成保

存するための制度的支援が不可欠。国、政府の問題としてではなく、農業を守るためにも市の独自の条例として対処できないのか。この条例は農業を守ることで、市民の食生活も守ることにもつながるので、前向きにご検討いただきたい。

A **理事** 種苗法の改定は、国において議論される問題であり、市の条例として対処することは考えていません。

訪問介護事業所、放置車両、不法投棄について



日本共産党
八幡市議会議員団
巖 博 議員

Q 介護報酬の引き下げで、

全国で訪問介護事業所の倒産が過去最多となっています。市内でもそういった事態を招くことも予想されます。市内の訪問介護事業所に、小まめな聞き取りや支援事業が必要ではありませんか。

A 健康福祉部長 訪問介護事業所への聞き取りを今後も定期的に行い、実態把握に努

めます。報酬等については、

国において対応されるべきこととであり、市独自の支援策は考えていません。

Q 盛戸1号線では古タイヤなどの不法投棄が確認されています。市、府、八幡警察との合同の指導により一時的には効果がありました。下の写真の状況を維持するためには、何らかの手立てが必要なので

はないでしょうか。

A 建設産業部長 きれいになった場所にバリケードなどを設置する方法はありますが、バリケードなどで車道幅員を狭めることが考えられ、車道を狭めた状態で車を駐車されると車両の通行に支障が出る、また、車道の外側に新たに不法投棄される懸念があることから、現実的には課題が多い

と考えています。今後も、粘り強い指導による対応を行いたいと考えています。

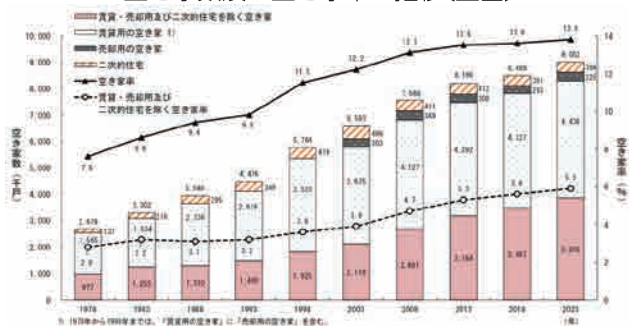
Q 軸団地では、不法投棄を防ぐために車止めを設置されました。不法投棄は放置されたままでしたが、その後、ほとんどきれいになりました。この場所に不法投棄されないための対策はどのようにされますか。

A 建設産業部長 定期的なものや修繕依頼で外出する際に確認し、週に1回程度見守りを行っています。



指導後の盛戸1号線の様子

空き家数及び空き家率の推移〔全国〕



(出典 総務省 令和5年住宅・土地統計調査)

空き家対策について

Q 令和5年12月13日に空家

等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が施行されました。今回の法改正により、行政による強制撤去も可能な「特定空家」の前段階に相当する「管理不全空家」が新設されました。「特定空家」は本市にあります。管理不全空家は本市にありませんが、「管理不全空家」に認定している空家はありますか。

A 建設産業部長 空家等対策の推進に関する特別措置法に規定する管理不全空家等として認定した空家は本市にはありません。

Q 八幡市空家等対策計画で、管理状況等の評価として、危険度がA Aと最高評価になっているものが7件あると記載されています。この7件は、管理不全空家に近い状態の空

家だという認識でよいですか。

A 建設産業部長 危険度A Aと判定した空家は、建物の危険性、衛生状態、周辺の生活環境保全への影響などを踏まえて危険性を判断しており、管理不全空家に近い状態であると認識しています。なお、危険度A Aと判定した7件のうち、2件は既に除却されています。



自由民主党
八幡市議会議員団
横須賀 生也 議員

Q では、本市において、管理不全空家に近い状態の空家の所有者に対して、改善指導を行ったケースはありますか。あれば、過去3年間に改善指導を行った件数を教えてください。

A 建設産業部長 適正管理依頼の文書送付により、改善指導を行った事例があり、過去3年間に文書や口頭により適正管理を依頼した空家件数は、令和3年度は49件、令和4年度は33件、令和5年度は40件です。



八幡市内農道風景

人口減少問題と、 八幡市の未来について



活力やわたクラブ
寺田 圭佑 議員

Q 他市と比べ八幡市では進んでいる教育福祉、児童福祉、こちらを、現在行っている支援から広範囲に拡張していくことは検討できませんか。

A **こども未来部長** 子育て支援施設については国の指針に沿った開設が実現できています。支援の充実に加え、多様な保育サービスの提供や経済的負担の軽減などを総合的に

に進めていくことが重要であり、引き続きこれらの取組を分野横断的に進めていきます。
Q 私は若い世代から見たとき、本市の魅力が子育て支援、教育支援の充実であると考え、市として強調していきたい点はどこでしょうか。お聞かせください。
A **政策企画部長** 大阪と京都の中間に位置し、交通至便

なまちでありながら、都市的機能と自然豊かな環境が共存している点などが挙げられます。本市で暮らし続けていただく、また暮らし続けていただくためには、子育て世帯の経済的、心理的、時間的負担感を取り除き、子育て環境の魅力を磨き続けることが重要であると考えています。
Q 本市では、バスにおいて、

これまで減便、廃線する路線が都度報告されてきました。今回は廃線が決まった八幡志水線へ代替交通の補正予算が組まれましたが、今後、市内公共交通機関の減便、廃線は十分に考えられるような状況でしょうか。
A **建設産業部長** バス事業者からは、運転士不足の深刻化や経営上の判断で減便等を行う可能性がある旨、伺っています。正式には減便、路線廃止の説明などは受けていません。



現在の男山団地（八幡市ホームページより）

本市の営農環境と その施策について



自由民主党
八幡市議会議員団
奥村 順一 議員

Q 大雨で防賀川に注ぐ支川では水が逆流し畑に入り作物の根を腐らす恐れがある。防賀川やその下流の大谷川の管理整備について。

A **建設産業部長** 市街地、大谷川下流域の内水氾濫等を防ぐため、上津屋樋門においても内水強制排除施設の設置が必要であると考えています。京都府山城北土木事務所より

「上津屋樋門への強制排除施設の設置については、これまでに実施した防賀川の流出解析によりその有効性が確認できたことから、更なる治水安全度向上のための検討材料としたい」と伺っています。
Q 農道の路肩や路面の整備等はどの機関にお願いするの
A **理事** 市で管理しており、

道の路肩や路面等の補修は、必要に応じて対応します。
Q サイクリングロード脇の雑草に対する取組は。
A **建設産業部長** 本市では分かりかねますので、管理者の京都府にお伝えします。
Q 今後の本市の営農の姿について、市としてどのような経営状態が望ましい、好ましいと考えるか。

A **理事** 本市の主要産業の農業を振興することは非常に大事であると認識しています。まずは、担い手認定農家への優良農地の集積等や整備を進めるとともに、生産性の向上や高付加価値化などの農業振興策を推進することが必要です。今後の農地・農村を維持するには小規模農家の役割も重要です。小規模農家が支え合うような重層的な担い手構造を構築しながら、持続可能な農業経営の確立を図ることが好ましいと考えます。

中学校の制服の標準服化 「制服、高くない？」



共生クラブ
小川 直人 議員

制服の標準服化について。

制服とは、これを着なさいと定められている服であり、必ず購入しなくてはならない。制服を着ても着なくてもいい、買っても買わなくてもいいというのが標準服化。経済的に厳しいのでできれば買いたくないという保護者がいるかもしれない。今回は経済的な観点から。

Q 制服と体操服について指定品である場合の価格の合計金額を学校別に。

A **こども未来部次長** 制服 上下とシャツ、ジャージ上下と体操服 ハーフパンツの合計金額で、男山中学校5万5935円、第二中学校6万1380円、第三中学校6万3770円、東中学校5万7970円です。

Q 可能な支払い方法は。

A **こども未来部次長** どの学校の取扱い業者も現金と聞いています。

Q 5万5935円から6万3770円という金額は、保護者の経済的負担としては過重なものだと思うが八幡市の見解は。

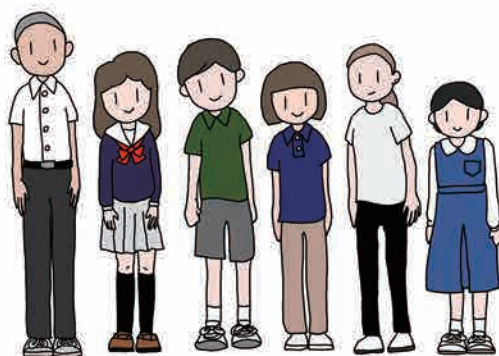
A **こども未来部次長** 個々の保護者の受け止め方は違う

A **こども未来部次長** 質の担保と安定供給が重要であると考えています。

ものと考えています。

Q 今後、学用品販売に新たな事業者が参入することによってより安価に購入できるようになる可能性があるかと思う。その際に学校や市教育委員会が毅然とした態度を取れるかどうかで、より望ましい競争が生まれるかどうか、望ましい価格競争が生じるかどうかが決まるのではないかと考えるがどうか。

A **こども未来部次長** 質の担保と安定供給が重要であると考えています。



認知症施策について



無会派
山口 克浩 議員

Q ①認知症介護者の支援について②損害賠償責任保険について③認知症予防施策について、お聞かせください。

A **健康福祉部長** ①オレン

ジカフェは、認知症本人の楽しみや生きがいとなる場所、機会の提供になっている、認知症に関する知識やサービス利用の情報など参考となる情報が得られた、家族や認知症

の悩みについて話せる場となり、専門職から支援が受けられたなどの意見があり、一定の効果があると考えています。また、交流を図るための家族介護者交流事業を実施しており、令和7年2月には「手もみセラピスト」をお呼びし、介護にも使える簡単セルフケアを習得するとともに、昼食を交えて交流を図ることを計

画しています。②個人賠償責任保険は、認知症の人が法律上の損害賠償責任を負った場合、補償を受けられるよう、市が保険契約者として賠償責任保険に加入するものです。補償額は上限1億円となっています。加入状況については、事業開始の令和6年5月から11月末までで57人となっております、現在のところ、損害賠償

事例は発生していません。③認知症予防のアプリやエスポートの活用については、「脳にいいトレ事業」において、認知機能が測定できるアプリを活用して事業参加前後の認知機能レベルの変化を定量的に確認するとともに、モーションセンサーを利用しました「ゲームトレーニング」を取り入れています。令和4年度の開始以降、延べ91人に参加していただいております、今後も継続して実施したいと考えています。

事例は発生していません。③認知症予防のアプリやエスポートの活用については、「脳にいいトレ事業」において、認知機能が測定できるアプリを活用して事業参加前後の認知機能レベルの変化を定量的に確認するとともに、モーションセンサーを利用しました「ゲームトレーニング」を取り入れています。令和4年度の開始以降、延べ91人に参加していただいております、今後も継続して実施したいと考えています。

委員会審査報告

第4回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。

(議案名は16頁の議案・議決結果一覧表を参照)

(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

総務常任委員会

(12月16日開催)

所管部から7件の報告

政策企画部4件、市民生活部3件の報告に対し質問があり、それぞれ理事者から答弁がなされました。報告等の質問は次のとおりです。

議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、固定資産評価審査委員会、会計課
〈所管事項審査〉 なし
政策企画部
〈所管事項審査〉 (報告) ①次期八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略について ②2024八幡市民マラソン大会参加状況について ③第八回徒然草エッセイ大賞応募状況について ④第三回松花堂昭乗イラストコンテスト応募状況について (質問) ①パブリックコメントの実施期間決定に係るプロセスについて ①まち・ひと・しごと創生検討懇談会の構成メンバーについて ①まち・ひと・しごと創生検討懇談会での検討内容及び中間案への反映について ①募集対象の条件設定について ①4つのプロジェクトにおける共通の課題について ①まちの魅力度の目標達成に向けた意気込みについて ②大会運営に係る人員確保について ②キッチンカー出店に係る条件について ②実行委員会の構成について

②ボランティア確保における苦勞について ②参加者等からの要望及び意見について ②参加費改定の考えについて ③市内一般の部の応募を増やす方法の検討について ③ターゲットとする応募者について ③テーマの決定方法について ③中学生の応募割合の増加理由について ③応募件数が平均以上の年における応募数増加要因について ④市内高校生の応募が少なかった理由について ④応募数の目標値について ④市内高校生からの応募を増やすための方策について ④作品選考委員の構成について ④作品の活用方法について ④事業の狙いについて ④一般の部を設けない理由について (その他) 人事院勧告、情報公開請求に関する質問あり	総務部、選挙管理委員会事務局 〈所管事項審査〉 (報告) なし (その他) 衆議院議員選挙に関する質問あり	市民生活部 〈所管事項審査〉 (報告) ①八幡市災害時生活用水協力井戸に附属する装置等に係る固定資産税(償却資産)の減免適用について ②八幡市男女共同参画プラン改定に伴うアンケート調査について ③年々開始のごみ収集について (質問) ①八幡市災害時生活用水協力井戸の登録事業所数について ①減免適用の期間について ①附属する過装置の具体的な内容について ②アンケート調査対象における外国人の抽出について ②アンケート調査対象の抽出方法について ②前回のプラン策定時におけるアンケート回収率について ②プラン策定までのスケジュールについて ②市民向けと事業所向けのアンケート内容の違いについて ③これまでの年々開始のごみ収集における支障の有無について (その他) マイナンバーカード返納、平和施策、プラスチック一括回収に関する質問あり
---	---	---

文教厚生常任委員会

(12月18日開催)

八幡市立教育集会所条例の一部を改正する条例案を可決、請願1件を不採択

請願第4号、議案第57号を審査。

請願第4号では、紹介議員への質疑において、「タクシー利用に係る具体的な補助内容について」等3件の質疑があり、理事者への質疑において、「教育費の無償化及び安心な給食への取組に係る考えについて」「タクシー代補助の考えについて」「専科教員配置に係る見通しについて」「市における専科教員の配置に係る状況について」等13件の質疑があり、それぞれ答弁がなされました。討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。

議案第57号では「条例改正までの経緯について」「補助金返還の有無について」等4件の質疑があり、理事者から答弁がなされました。討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。
付託案件の他の質疑、報告等に対する質問は次のとおりです。

福祉事務所
〈所管事項審査〉 (報告) ①八幡市災害時要援護者支援対策事業の周知について (質問) ①登録者の増加要因及び周知方法について ①避難支援者数の増加について ①未登録者の位置付けについて ①避難支援者を2名以上確保している登録者の人数について ①登録者の減少要因について ①避難支援の内容及び課題について (その他) 生活保護、無料定額診療、障害者のグループホームに関する質問あり

健康福祉部	
〈所管事項審査〉	〈報告〉 ①厚生労働省の予防・健康づくりに関するエビデンス構築事業の進捗状況について
〈質問〉	①アンケート調査対象者の諸条件について
	①市内視察の場所及び内容について
	①エビデンスに基づく政策ガイド策定の目的について
	①調査分析の実施主体及び個人情報取扱いについて
〈その他〉	H P V ワクチン、高齢者の医療費、福祉医療制度、ふれあい訪問収集事業、ケアプラン作成に関する質問あり
子ども未来部	
〈議案審査〉	議案第57号 八幡市立教育集会所条例の一部を改正する条例案
〈質疑〉	・施設の財産上の位置づけについて
	・都集会所の管理並びに解体時期及び費用について
〈所管事項審査〉	〈報告〉 ①南ヶ丘児童センター体育室屋根等改修工事について
	②第3期子ども・子育て支援事業計画(案)へのパブリックコメントの実施について
〈質問〉	①屋根材を撤去した場合の費用について
	①改修工事費の内訳について
	①体育室の維持管理及び長寿命化の計画について
	①屋根の架け替えに要する費用及び施工期間について
	①設計期間の見込みについて
	②第2期からの改定内容及び新たに盛り込んだ内容について
	②計画への子ども条例の記載について
	②外国にルーツを持つ方に対する子育て支援の取組について
	②一時預かり事業と子ども通園制度の相違点について
	②外国にルーツを持つ子どもの特別支援学級に在籍する基準及び人数について
	②特別支援教育の対象となる基準について
	②日本語指導が必要な児童・生徒への支援について
〈その他〉	子ども・子育て支援センター、京都府子どもの大阪・関西万博体験支援事業、学校のトイレ改修、京都府外の私立高校生への補助制度、フリースクール、放課後児童健全育成施設での昼食、学校及び就学前施設の太陽光発電設備、本への興味の育成、日本語指導に関する質問あり

建設水道常任委員会
(12月19日開催)

八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案等2議案を可決

議案第58号・第60号を審査。

議案第58号では「地盤沈下等のリスクについて」「地区計画の変更告示の想定時期について」「条例改正により緩和される制限について」等4件、議案第60号では「当該道路の保全及び修繕の費用負担について」「補修等に係り市民から要望等があった際の対応の流れについて」「承諾による市のメリット及びデメリットについて」等4件の質疑があり、理事者から答弁がなされました。討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等に対する質問は次のとおりです。

消防本部	〈所管事項審査〉
	〈報告〉 なし
〈その他〉	消防水利の設置基準、流れ橋の火災、ドローン操作訓練、東部分署稼働状況に関する質問あり
建設産業部	〈議案審査〉
	議案第58号 八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案
〈質疑〉	・農地を売却した相手方について
議案第60号 京都市道路線の変更に係る承諾について	〈質疑〉
・他の行政界を跨ぐ道路の管理について	〈所管事項審査〉
〈報告〉 ①地域公共交通(八幡志水線廃止に伴う代替交通案)について	

上下水道部	〈質問〉 ①予算の積算根拠及び運賃の設定根拠並びにタクシー会社の選定方法について
	①利用者数及び収支の見込みについて
	①運行時刻表の作成について
	①ICカードによる運賃の支払いについて
	①乗車と降車の停留所が違う理由について
	①実施に係る許認可について
	①運行休止を判定する期間について
	①車椅子利用者の対応について
〈その他〉	道路の渋滞対策、豪雨対策、空き家対策、P F A S、改良軸団地の解体工事、国道1号の歩道整備に関する質問あり
上下水道部	〈所管事項審査〉
	〈報告〉 ①広報紙「わたの上下水道」第14号について
〈質問〉	①受水槽定期検査結果で適正でない判断された場合の対応について
	①下水道のトラブルを未然に防ぐための留意事項の周知について
	①諸事情により鉛製給水管が残存している地域について
	①交換する際の管材について
	①能登町での応急給水活動において困ったことや課題について
	①水質管理目標設定項目の詳細について
	①P F O S及びP F O Aの水質検査結果について
〈その他〉	①公共下水道整備に関する質問あり
産業振興室	〈所管事項審査〉
	〈報告〉 ①地域未来投資促進法八幡市基本計画策定業務の進捗について
	②農地等に係る各種計画策定業務の進捗について
	③高温対策事業の実施状況等について
	④農作物の盗難対策について
〈質問〉	①地域経済牽引事業者の固定資産税等優遇に係る検討内容について
	①地元説明会実施の根拠及び出された意見の反映について
	①工場立地法の緩和の内容及び効果について
	②産業振興ゾーンにおける土地利用の展開について
	②農地バンクの実態及び八幡市における実績について
	②地元説明会の開催時期を延期した理由について
	②地元説明会の開催回数及び開催地域について
	④緊急パトロールの継続実施について
	④情報共有会議の開催について
	④防犯カメラ設置に係る補助について
〈その他〉	④買物環境に関する質問あり

委員会視察報告

委員会の運営や調査に役立てるために、先進都市の取組状況を視察しました。

○文教厚生常任委員会（10月30日、31日）

委員名：福田佐世子委員長、横須賀生也副委員長、山口克浩委員、
小北幸博委員、中村法子委員、田邊晴美委員、山本邦夫委員

視察先：愛知県大府市

内 容：大府市認知症に対する不安のない
まちづくり推進条例について

視察先：愛知県半田市

内 容：重層的支援体制整備事業について



○建設水道常任委員会（10月30日、31日）

委員名：山田芳彦委員長、清水章好副委員長、岡本美徳委員、
大野裕美委員、南本 晃委員、叶 善之委員、巖 博委員

視察先：神奈川県厚木市

内 容：コミュニティバス「森の里 ぐるっと」について

視察先：千葉県柏市

内 容：内水氾濫対策（マンホールセンサー）について



○庁舎整備検討特別委員会（11月21日、22日）

委員名：山田芳彦委員長、巖 博副委員長、小川直人委員、
南本 晃委員、中村正公委員、横須賀生也委員、
叶 善之委員、太田克彦委員、鷹野雅生副議長

視察先：長野県長野市

内 容：旧庁舎の跡地利用について（桜スクエア整備）



令和7年第1回定例会の予定

2月27日(木) 本会議（開会日）

2月28日(金) 本会議（補正予算案）

3月 3日(月) 本会議（代表質問）

3月 5日(水) 本会議（代表質問・一般質問）

3月 6日(木) 本会議（一般質問）

3月 7日(金) 総務常任委員会

3月10日(月) 文教厚生常任委員会

3月11日(火) 建設水道常任委員会

3月13日(木) 予算特別委員会

3月17日(月) 予算特別委員会

3月18日(火) 予算特別委員会

3月21日(金) 予算特別委員会

3月24日(月) 予算特別委員会

3月25日(火) 予算特別委員会

3月27日(木) 本会議（閉会日）

* 定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

令和6年第4回定例会 議案・議決結果一覧表

令和6年第4回定例会の審議結果は次のとおりです。（○=賛成、×=反対）

議案番号	件名	議決結果	共産党				自民党				公明党		共 生		新風	活力	無派							
			山本邦夫	巖 博	中村正公	澤村純子	中村法子	山田芳彦	鷹野雅生	奥村順一	横須賀生也	太田克彦	清水章好	田邊晴美	福田佐世子	小川直人	大野裕美	南本 晃	小北幸博	叶 善之	寺田圭佑	山口克浩	岡本美徳	
議案第57号	八幡市立教育集会所条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
議案第58号	八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
議案第59号	令和6年度八幡市一般会計補正予算(第4号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
議案第60号	京都市道路線の変更に係る承諾について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
議案第61号	八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長のため採決に加わっておりません。	○	○	○	○			
議案第62号	八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○		
議案第63号	八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○		
議案第64号	八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
議案第65号	令和6年度八幡市一般会計補正予算(第5号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
議案第66号	令和6年度八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
議案第67号	令和6年度八幡市水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
議案第68号	令和6年度八幡市下水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
請願第4号	子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不 採 択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×			
※選挙管理委員会委員に尾崎 恵子氏、松田 一男氏、黒田 育孝氏、鹿野 貞治氏を選出しました。 ※選挙管理委員会委員の補充員に①家村 豊氏、②眞柄 以久代氏、③西村 多佳子氏、④天野 淳子氏を選出しました。（補充員の氏名に付した番号は、補充の順序） ※議案第69号「教育委員会委員の任命について」は、原案の候補者 狩野 理恵子氏の任命に同意しました。 ※議案第70号「固定資産評価審査委員会委員の選任について」は、原案の候補者 石黒 大地氏の選任に同意しました。 ※議案第71号「固定資産評価審査委員会委員の選任について」は、原案の候補者 百合口 賢次氏の選任に同意しました。																								

会派名等	共産党＝日本共産党八幡市議会議員団 共 生＝共生クラブ 新風＝新風会 自民党＝自由民主党八幡市議会議員団 公明党＝公明党議員団 活力＝活力やわたクラブ 無派＝無会派
------	--